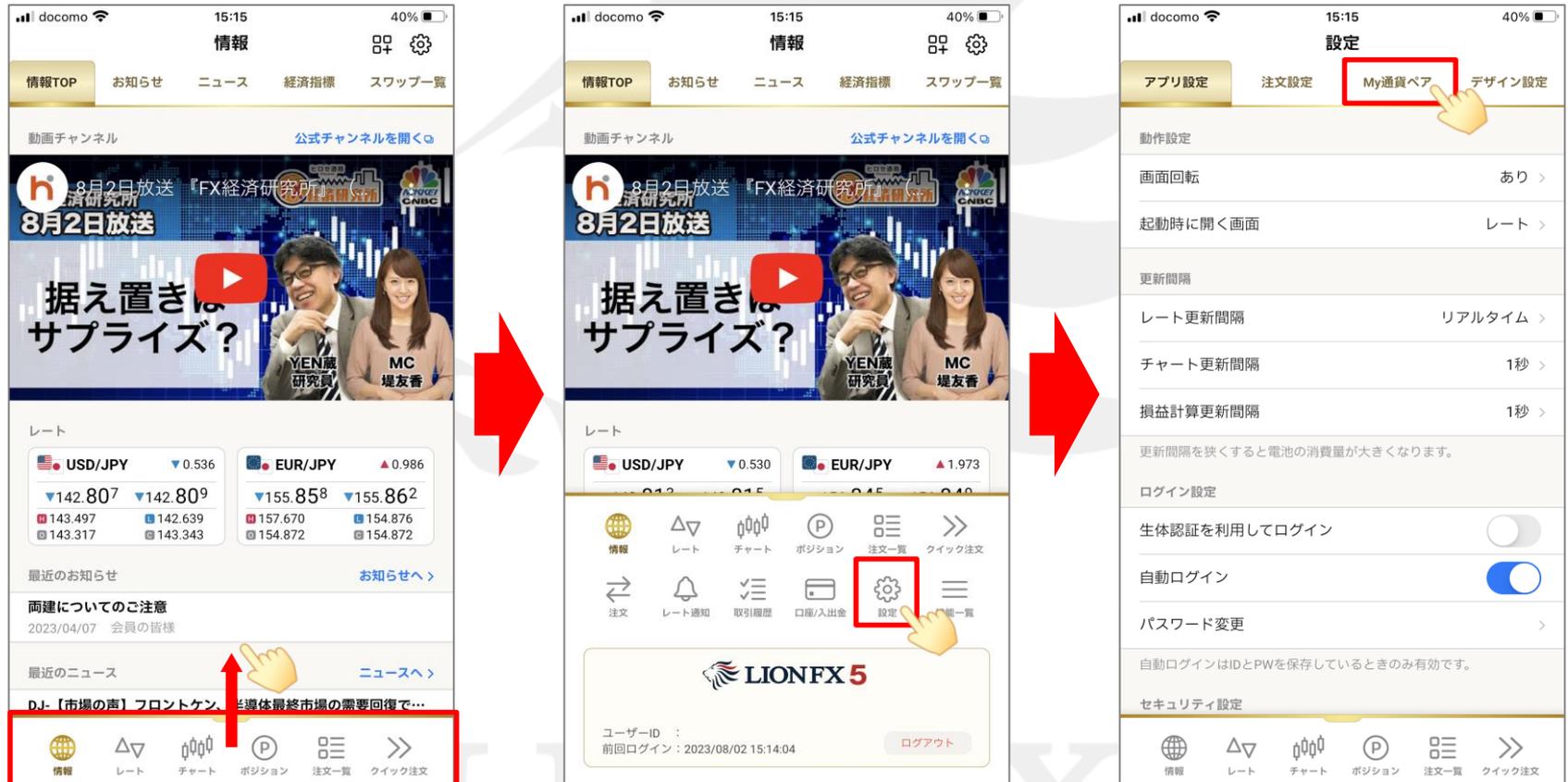


通貨ペア別にLot数や指値幅などを設定する

LION FX 5

クイック注文や注文の画面に表示される注文Lot数や指値幅などを、任意の数字に設定することができます。



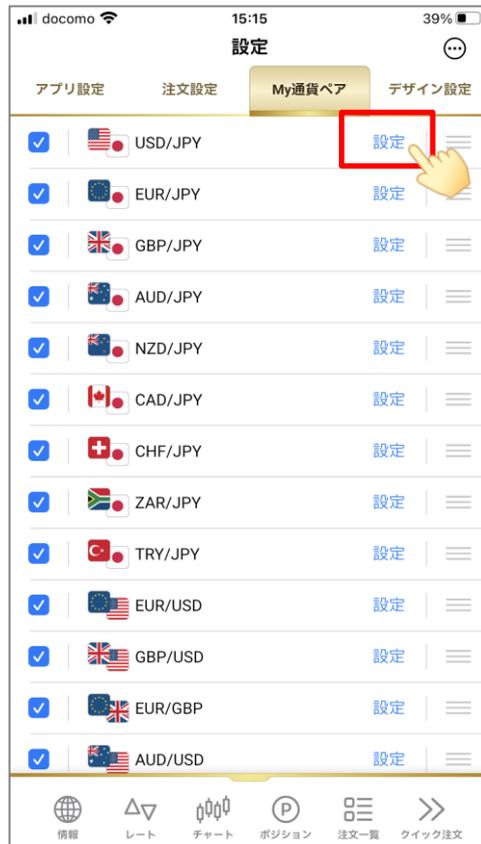
① メニューバーを下から上に引き上げます。

②  をタップします。
設定

③ 【My通貨ペア】をタップします。

通貨ペア別にLot数や指値幅などを設定する

LION FX 5



④ 設定を行いたい通貨ペアの右側にある設定をタップします。
ここでは「USD/JPY」を変更します。

⑤ 数値を変更したい項目をタップします。
ここでは「基準Lot数」を1Lot → 10Lotに変更します。

⑥ キーボードが表示されます。
【AC】をタップして、現在の数値を消します。

通貨ペア別にLot数や指値幅などを設定する

LION FX 5



⑦ 任意のLot数を入力します。

切替 をタップすると、
ピッカー入力に切り替ええます。

0	0	0	0
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3



⑧ 入力が出来たら、【OK】をタップします。

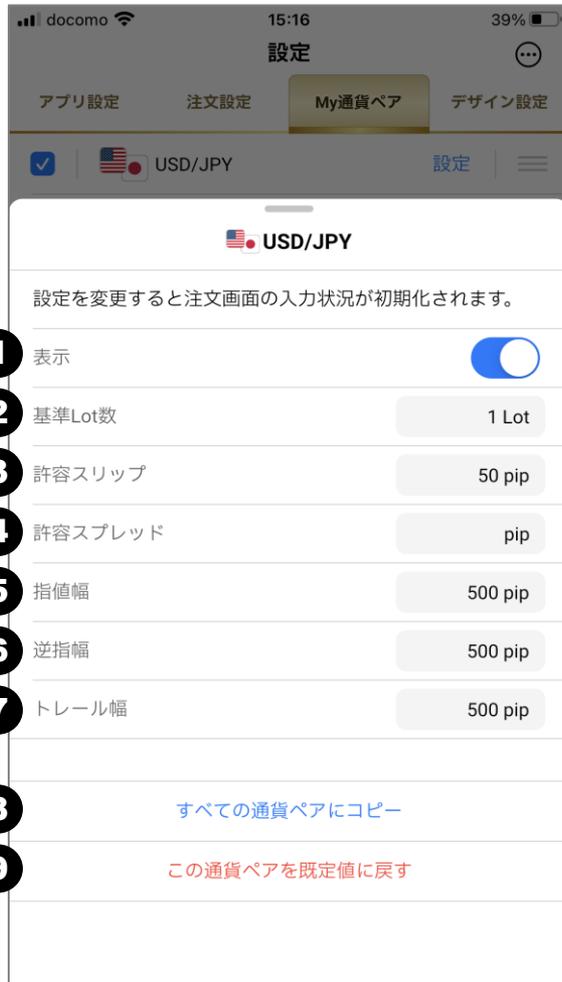


⑨ 数値が変更されました。
必要に応じてほかの項目も変更します。

※次ページで各項目についてご案内します。

通貨ペア別にLot数や指値幅などを設定する

LION FX 5



1 選択中の通貨ペアを、チャートやレートの一覧に表示するかどうかを設定できます。

オン: 表示
オフ: 非表示

2 クイック注文や注文の画面に表示される注文Lot数を設定できます。

3 クイック注文やストリーミング注文時に有効になる許容スリップの幅(pip)を設定できます。

4 クイック注文やストリーミング注文時に有効になる許容スプレッドの幅(pip)を設定できます。

5 指値注文時の値幅(pip)を設定できます。(決済指値もこの数字が反映されます。)

6 逆指値注文時の値幅(pip)を設定できます。(決済逆指もこの数字が反映されます。)

7 トレール注文時の値幅(pip)を設定できます。(決済トレールもこの数字が反映されます。)

8 設定した①～⑦の数値を全ての通貨ペアに反映します。

9 設定した①～⑦の数値を初期化します。

LION FXのpipの単位は以下の通り。

例1) USD/JPYなど

対円通貨ペアの場合

1pip=0.001
10pips=0.010
100pips=0.100
1000pips=1.000

例2) EUR/USDなど

対円以外の通貨ペアの場合

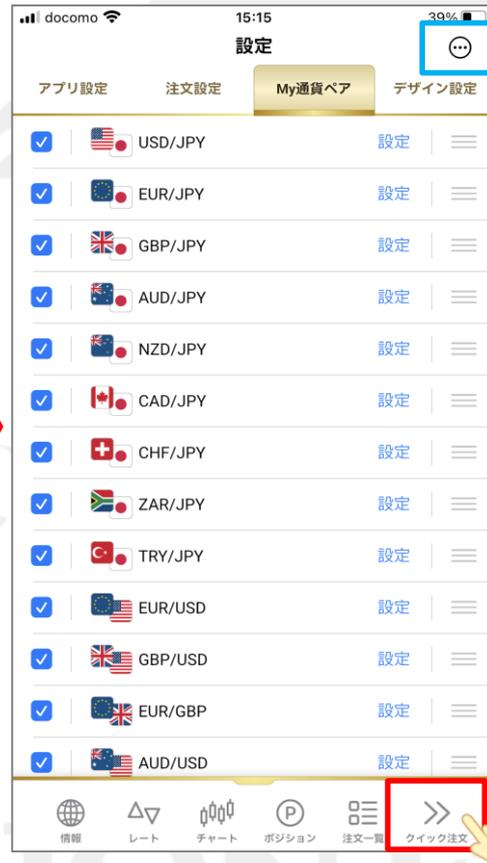
1pip=0.00001
10pips=0.00010
100pips=0.00100
1000pips=0.01000

通貨ペア別にLot数や指値幅などを設定する

LION FX 5

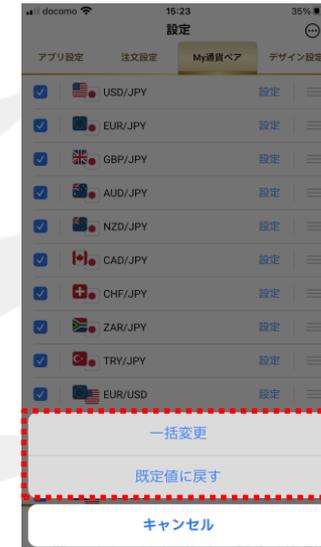


⑩ 数値の変更が完了したら、設定画面を下向きにスライドして閉じます。



⑪ 設定が完了しました。

タップすると【一括変更】、【既定値に戻す】が表示されます。



【既定値に戻す】では、表示のON/OFF、並び順、各種数値にチェックを入れてそれぞれ初期化することができます。



通貨ペア別にLot数や指値幅などを設定する / 設定の確認

LION FX 5

設定した数字が反映されているかを確認します。 ※ここではクイック注文の画面で確認します。

① >> クイック注文 をタップします。

② クイック注文の画面が表示されます。
【注文内容】をタップします。

③ 【注文内容】が表示されます。各項目が設定した数字になっていることを確認できたら、画面を下向きにスライドして閉じます。